

自治センターだより

やまはし

9月号

編集と発行 山橋自治センター
 発行責任者 十文字 秀 男
 発行日 平成27年9月1日
 電話 0247-26-1065
 F A X 0247-26-3109



作品制作に取り組む親子

石ころアート講習会開催

山橋自治センターで29日1時30分から、山橋まちづくり委員会の主催で「石ころアート教室」を開催した。大阪府狭山市在住の行政書士山野彰さんが指導、まちづくり委員会、子供育成会親子の42人が参加した。アドバイザーとしてまちづくりで以前お世話になった日本大学宮部教授と日大生3名も駆けつけてくれた。山橋は石の多い地区なので、大きな石はその辺にいっぱいあるが、まずは川辺の小さな石を使って楽しみましょうということです。始めに視聴覚室でスライドを使って作り方の講習会を行った。



軽運動場での練習

その軽小運動場会場を移し先生の指導を受けながらたくさんの石の中から思い思いに石を探し、作業に取り組んだ。子供達も自分の作品に一生懸命取り組み、出来ぐあいに満足していた。作品は自分の部屋にかざって楽しんでください。

健寿大学でスポーツ民謡

健寿大学（矢内鷹嗣委員長）では8月の行事として20日に9月13日の敬老会の余興とする予定でスポーツ民謡の講習会を開いた。前講師が高齢のため新しい講師を探していたところ、玉川村の田子ユキ子さんを紹介された。曲目は「ああそれなのに」と決まり、初めての練習だったが熱心に取り組んでいた。

自治センター環境整備

8月23日5時30分から自治センターの環境整備があり、健寿大学、企画推進委員（板橋・北山形）、山橋地区青少協、消防団山橋分団のご協力により29名の参加により行われました。大変おつかれさまでした。

石ころ多ヨークベニマルへ出張

8月2・3日とヨークベニマルの新装開店に合わせ、石ころ多がお客様サービスのため出張した。ベニマルの役員の方の指名で出かけたもので、石ころ多も少しは名前が知られるようになった。これからも機会があったら、どんどん外に出たい。



菊つくり愛好会各自の菊を視察

第2回の菊つくり愛好会講習会が5日に開催された。3月に講習会を開催して以来、会員がそれぞれ腕によりをかけて育成した菊を見て回った。育ち具合は多少の差があったが、11月の文化祭に向けて、良い花を咲かせようと、意見を出し合っていた。



育ち具合を見る会員

石ころ多郡山うねめ祭りに参加

石ころ多は、8月8日郡山のうねめまつりに出張し、山橋地区のピーアール活動をしてきた。当日は、夏の猛暑の真っ最中であつたが、大勢の子どもたちも出ていて、石ころ多に「かわいい！」などど声をかけ、握手をしたり、並んで記念写真を一緒に撮ったりしていた。



子供たちとふれあう石ころ多

27年度敬老会実行委員会開催

7月30日山橋自治センターで27年度の敬老会の実行委員会の結成と日程や役割分担について会議が行われた。実行委員会は例年どおり、行政区長会、民生児童委員、長寿会、自治センター運営協議会、自治センター及び各協力団体となる。75歳以上が300名で75歳到達敬老祝い金該当者が22人、88歳到達敬老祝い金該当者14名他に金婚表彰2組となっている。

実行委員長下条武雄（区長会長）を座長に事前準備やアトラクション、役割分担などについて話し合いが行われた。



第百五十六回 望月俳句会作品抄
 平成二十七年七月二十九日
 於 山橋自治センター
 当季雑詠

庭先の 蟻の行列 何処へ行く
 玉葱も 大小ありて 卓に乗る

跳びはねて 涼と戯むる 池の鯉 茂 登

ほたる捕り 子等落ちつかず 暗を待つ 多 美

幼な日の 井戸の中には 熟れトマト

濃紫の 蛍袋に 歩み止め 紀 栄

百合一輪 座敷の中や 馥郁と

湯の宿や 清水に浮かぶ トマトかな 洋 子

南瓜づる 道まで伸びて 花盛り

なでしこの 大和魂 感に入る よし子

庭先に 来し手つかみの 螢かな 幸 恵

夏霧に 濡れて冷たし 草むしり

講師吟

思考の果て 闇に瞬く 星一つ
 遮に無二に 登りし丘に 花一輪 一平子



日	曜	行 事 予 定	備 考	日	曜	行 事 予 定	備 考
6	日	石ころ多大田原出張		16	水	ふれあい広場	自治センター
6	日	町議会議員選挙投票日		17	木	健寿大学移動研修	福島
13	日	敬老会	自治センター	20	日	長寿会運動会	自治センター
11	金	ふれあい広場事前会議	自治センター	25	金	豊遊塾こけ玉教室	自治センター